

アドバンス・ケア・プランニング (ACP) について

A C P とは①

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは
～人生の最終段階における医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合う取組

少しでも長く生きたい、苦しむのは嫌、最後は自宅で看取られたいなど、
自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要

- 自 宅
- 施 設
- 病 院



病院



ACPに基づく
治療等の意向

【ACPの共有】

- 自 宅・・・家族
- 入院患者・・・医師、看護師等
- 施設入所者・・・施設職員

ACPとは②



救急医療の体制構築に係る指針①

第1 救急医療の現状

2 救急医療の提供体制

(2) 病院前救護活動

- ① 市民への救急蘇生法の普及と自動体外式除細動器(AED)の設置
- ② 消防機関による救急搬送と救急救命士及びメディカルコントロール体制
- ③ 搬送手段の多様化とその選択
- ④ 傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関する基準（実施基準）の策定と実施（省略）

また、近年、救急隊が心肺停止傷病者の心肺蘇生を望まないと伝えられる事案の対応について、多くの消防本部で課題として認識されている。総務省消防庁が全国の消防本部を対象に調査を行ったところ、心肺蘇生を望まない傷病者への対応方針を定めていると回答した本部は、399か所（55.0%）（令和2年度調査）から446か所（61.6%）（令和3年度調査）と増加しており、地域において対応方針の検討が進められている。

（省略）

救急医療の体制構築に係る指針②

第2 医療体制の構築に必要な事項

2 各医療機能と連携

(2) 病院前救護活動の機能【救護】

② 関係者に求められる事項

ア 住民等

・ 人生の最終段階においてどのような医療・ケアを望むかについて日頃から話し合うこと

エ 地域の救急医療関係者

・ 医療関係者、介護関係者は、地域包括ケアシステムやアドバンス・ケア・プランニング（以下「ACP」という。）に関する議論の場等において、患者の希望する医療・ケアについて必要な時に確認できる方法について検討すること

・ 自治体や医療従事者等は、患者や家族等が、人生の最終段階においてどのような医療・ケアを望むかについて日頃から話し合うよう促すこと

・ ACP に関する議論や救急現場における心肺蘇生を望まない心肺停止患者への対応方針等は、例えば、救急医療の関係者や地域包括ケアの医療・介護関係者、消防関係者等地域の関係者がそれぞれ実施する会議を合同で開催することなどにより、地域の実情に応じ地域の多様な関係者が協力して検討すること

ACPに係る国の取組①

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

ホーム

Google カスタム検索

検索

テーマ別を探す 報道・広報 政策について 厚生労働省について 統計情報・白書 所管の法令等 申請・募集・情報公開

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 健康・医療 > 医療 > 「人生会議」してみませんか

「人生会議」してみませんか

- 「人生会議」普及・啓発動画
- 愛称・ロゴマークについて
- リーフレット
- 人生会議学習サイト
- 自治体等における普及啓発事例
- 愛称発表会のようす
- 人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン
- 人生の最終段階における医療に関する意識調査（平成29年度、平成24年度、平成19年度実施）
- 検討会
- 在宅における看取りの推進に関する調査研究事業

「人生会議」とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のことです。

「人生会議」普及・啓発動画

「人生会議」の普及・啓発のため、動画を作成しました。厚生労働省では、このような取り組みを通して、今後も「人生会議」の普及・啓発を行っていきます。

令和4年度

「人生会議」について、より多くの方にとっていただくため、アニメーションを用いたショートムービーを2つ作成しました。アニメーション1のイラストは、イラストレーターの川原瑞丸さんに、アニメーション2のイラストは、クリハラタカシさんに作成いただきました。

- アニメーション1「大切にしていることを信頼できる人へ話そう」



動画はこちら

- アニメーション2「こんな私のストーリー」



- 政策について
 - 分野別の政策一覧
 - 健康・医療
 - 健康
 - 食品
 - 医療
 - 医療保険
 - 医薬品・医療機器
 - 生活衛生
 - 水道
 - 子ども・子育て
 - 福祉・介護
 - 雇用・労働
 - 年金
 - 他分野の取り組み
 - 組織別の政策一覧
 - 各種助成金・奨励金等の制度
 - 審議会・研究会等
 - 国会会議録
 - 予算および決算・税制の概要

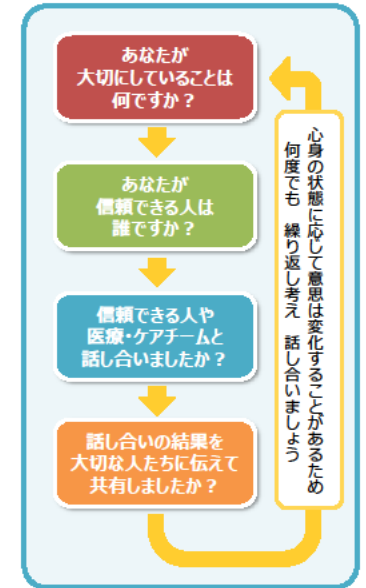
人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？

もしものときのために「人生会議」

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～

11月30日（水）（国）（祝）は人生会議の日

話し合いの進めかた（例）



誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

命の危険が迫った状態になると、**約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることが、できなくなると言われています。**

自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを**自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。**



もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。あなたの心身の状態に応じて、かかりつけ医等からあなたや家族等へ適切な情報の提供と説明がなされることが重要です。

このような取組は、個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。



詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html



A C P に係る国の取組②

在宅医療・救急医療連携にかかる調査・セミナー事業（厚生労働省委託事業）

（1）事業実施概要

地域における在宅医療・救急医療等の関係者間の連携体制の構築を支援

（2）令和4年度の取組

- ・北海道（北見市）と大分県がモデル市区町村に選定し、関係者を集めたセミナーを以下のとおり開催
- ・市町村職員や在宅医療、救急医療関係者を対象に、講演やグループワークにより連携ルールの検討や運用に向けた工程表の策定など技術的な支援の実施

（3）セミナーの出席者の状況

第1部 9月17日（土）						第2部 12月10日（土）					
行政	消防	医師会	医療機関	介護施設	計	行政	消防	医師会	医療機関	介護施設	計
7	7	1	5	3	23	8	3	1	4	3	19

ACPに係る道の取組

北海道在宅医療推進支援センターを設置し、課題分析や在宅医療に係る先進事例集の作成、各種研修会を実施しています。

北海道在宅医療推進支援センター

北海道在宅医療推進支援センター事業では、北海道内における**在宅医療の推進**を目的とした各種取組を実施します

事業のご案内

実施
主体

北海道医師会・一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）
によるコンソーシアム（北海道からの委託）



地域における在宅医療の推進について、
ご相談・お問い合わせください



医療アドバイザーを 派遣します



保健所、多職種連携協議会、市町村等の求めに応じて地域に「**医療アドバイザー**」を派遣し、在宅医療の推進に向けた**専門的な助言・アドバイス・フォローアップ**を行います。

医療アドバイザー

北海道医師会、北海道家庭医療学センターなどの**専門的知見を有する医師**

在宅医療の推進に向けた 各種研修会等を実施します



在宅医療推進に係る医師等向け研修

在宅医療をスタートしたいと考える医師を対象とした研修

在宅医療に係る同行研修

在宅医療に従事しようとする医師が、実際の在宅医療の現場を体験

人生会議(ACP)普及に向けた医療従事者向け研修

医療従事者を対象とした研修会

地域住民に対する人生会議(ACP)の普及・啓発

地域住民の在宅医療への理解、人生会議の普及・啓発を目的とした各種イベントを実施

多職種連携協議会構成員を対象とした研修

多職種連携協議会構成員を対象に、在宅医療に関する取組活性化を目的とした研修会を開催

基礎的な情報を整理し、 公表します



- 北海道内、全国における**在宅医療の先進的な取組について調査、事例として整理**します。
- 国保データベースなど**既存のデータを整理・分析**し、地域ごとの課題を洗い出します。
- **医療機関へのアンケート調査や保健所等へのヒアリング**を通じて、在宅医療に係る具体的な取組や課題を整理します。

コーディネーターによる 地域ごとの課題分析から、 各種研修を企画します

- **コーディネーター(医療法人財団 老慈会 静明館診療所 医療ソーシャルワーカー 田上 幸輔 氏)**を配置、医療アドバイザーとともに地域に赴き、**助言・アドバイス・フォローアップ等**を行います。
- 先進的な取組の把握、医療機関や保健所等へのヒアリング、アンケート調査や各種研修の企画・実施などにより、地域の課題を把握します。



A C P に係る道の取組 (参考)

令和4年度 人生会議 | ACP | 普及に向けた

医療従事者向け研修

対象 | 医療・介護従事者

参加
無料

第1回・第2回

| Zoom ウェビナー |
・当日のリアルタイム視聴
・後日のオンデマンド配信

配信期間 | 各回翌日～3/24

登録締切

各回の1週間前を目途

第3回

・ Zoom ミーティング

後日視聴なし

申込締切 2/28(火)

お申し込み

参加登録による受付

当センター Web サイト
の「研修案内」から
申込フォームへ

詳しくは裏面へ

医療・介護従事者が、人生の最終段階に向かう患者の意志や自己決定に基づく適切な医療その他の支援等の提供を行うことができるよう、ACP の基本を理解し、現場への導入方法を学習します。

そのため、医療・介護従事者が、患者とのコミュニケーションスキルを向上させ、また、患者を取り巻くチーム形成をするための考え方や関係機関等の連携（チームビルディング）の基礎を学びます。

2023年 Zoom ウェビナー

第1回 1月21日(土) 14:30～16:30

theme ACP (人生会議) の基本

- ・ ACP の基本的な考え方
- ・ 地域で ACP を実践する体制づくり

講師 国立長寿医療研究センター在宅医療・地域医療連携推進部長 三浦 久幸 氏

座長 社会医療法人恵和会西岡病院 内科科長 澤田 格 氏

2023年 Zoom ウェビナー

第2回 2月18日(土) 15:00～17:00

theme ACP (人生会議) の取組事例から学ぶ

- ・ ACP の実践例
- (1) 外来、訪問診療における実践
- (2) 入院～退院における実践 | 倫理課題等
- (3) ACP における倫理課題 | 厚生労働省ガイドライン

講師 栄町ファミリークリニック 院長 中川 貴史 氏
社会医療法人恵和会西岡病院 内科科長 澤田 格 氏
札幌総合法律事務所 弁護士 福田 直之 氏

座長 一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会 副会長
(社会医療法人恵和会西岡病院 事務次長) 岡村 紀宏 氏

2023年 Zoom ミーティング

第3回 3月11日(土) 14:00～17:00

theme コミュニケーションスキルの向上

講師 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会 代表理事 小澤 竹俊 氏

講演とグループワーク

令和3年度 人生会議 | ACP | 普及に向けた

医療従事者向け研修

対象 | 医療・介護従事者

参加
無料

第1回・第2回

| Zoom ウェビナー |
・当日のリアルタイム視聴
・後日のオンデマンド配信

登録締切 | 各回の1週間前を目途

詳しくは裏面へ

第3回

・ Zoom ミーティング

後日視聴なし

定員 ZOOM : 150名
来場 : 20名

申込締切 3/10(木)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、来場による研修を中止とする場合がございます。

お申し込み

参加登録による受付

各回の日付枠内にある
URL / QR コードから
申込フォームへ

詳しくは裏面へ

医療従事者が、人生の最終段階に向かう患者の意志や自己決定に基づく適切な医療その他の支援等の提供を行うことができるよう、ACP の基本を理解し、現場への導入方法を学習します。

そのため、医療従事者が、患者とのコミュニケーションスキルを向上させ、また、患者を取り巻くチーム形成をするための考え方や関係機関等の連携（チームビルディング）の基礎を学びます。

2022年 WEB開催

第1回 2月6日(日) 15:00～16:30

theme ACP (人生会議) の基本

講師 一般社団法人日本アドバンス・ケア・プランニング研究会
(国立長寿医療研究センター在宅医療・地域医療連携推進部長) 代表理事 三浦 久幸 氏

座長 一般社団法人日本アドバンス・ケア・プランニング研究会
(社会医療法人西岡病院) 理事 五十嵐 知文 氏

主な対象者
◎ ACP 未経験者
◎ ACP の基本を学びたい医療・介護従事者

2022年 WEB開催

第2回 2月23日(水・祝) 15:00～16:30

theme ACP (人生会議) の取組事例から学ぶ

講師 一般社団法人日本アドバンス・ケア・プランニング研究会
(国立長寿医療研究センター緩和ケア診療部) 理事 西川 満則 氏

座長 一般社団法人北海道医療ソーシャルワーカー協会
(社会医療法人西岡病院) 副会長 岡村 紀宏 氏

事例紹介 01 在宅の取組事例 医療法人財団老齢会静明館診療所 田上 幸輔 氏

事例紹介 02 介護施設の取組事例 特別養護老人ホームしゃくなげ荘 施設長 山本 進 氏

主な対象者
◎ ACP 導入希望者
◎ ACP 開始間もない医療・介護従事者

2022年 ハイブリット開催

第3回 3月19日(土) 13:30～15:30

theme コミュニケーションのスキルアップ

講師 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会
代表理事 小澤 竹俊 氏
業務執行理事 千田 恵子 氏

講演とグループワーク

主な対象者
◎ ACP 実践者
◎ コミュニケーションスキルの向上を希望する医療・介護従事者